


流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会	
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動	
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る	
実施場所	北上川水系, 江合川及び鳴瀬川水系	
事業期間	北上川水系:昭和50年度(設立年度)～ 鳴瀬川水系:昭和54年度(設立年度)～	
取組の概要	【平成30年度の主な取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓蒙活動 	
連携団体等	国土交通省, 経済産業省, 宮城県, 水系内市町村, 水系内消防本部	
【取組状況の結果・写真・図表等】		
		
水質事故対応訓練状況		
		
新聞広告による水質事故防止注意喚起		
取組の点検	平成30年度の水質事故件数は24件(北上川水系(宮城県内)12件, 鳴瀬川水系12件)と, 昨年度21件(北上川水系(宮城県内)12件, 鳴瀬川水系9件)に比べ増加しており, 継続的な取り組みが必要である。	
今後の取組目標	今後も, 河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全, 水質改善に努めていく。	

流域水循環計画取組状況

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る
実施場所	名取川流域
事業期間	昭和48年6月～
取組の概要	【平成30年度の主な取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓蒙活動
連携団体等	国土交通省, 経済産業省, 宮城県, 水系内市町村, 水系内消防本部

【取組状況の結果・写真・図表等】



【ロープ結び】

【オイルフェンス繋ぎ合わせ】

【オイルフェンス送り出し】

【オイルフェンス展開】

水質事故対応訓練状況



川をきれいにする児童図画・ポスター 展示状

ホームタンクからの油流出にご注意を!

毎年冬季に一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから油が流出する事故が発生しています。2つのポイントに注意して地域の財産である水環境を守りましょう。

注意ポイント①
 灯油を小分けする際は「その場を離れない」「目を離さない」

注意ポイント②
 ホームタンクや給油管が破損していませんか？施設の点検を行い流出事故防止に努めましょう。

油流出を発見したらずきに 消防署・警察署・市町村 または国や県の機関へ連絡を!

油の回収や処理にかかった費用は**原因者**の負担になります!

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局 北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局
 名取川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
(事務局) 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 ☎022-304-1813 (事務局) 国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 ☎0225-94-9852

新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	平成30年度の水質事故件数は2件と前年度より増加しており、今後も継続的な取組を行っていく。
-------	-----------------------------------------------

今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。
---------	---------------------------------------

流域水循環計画取組状況


団体名称	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	震災で消滅した松島湾の藻場再生活動
取組の目的	東日本大震災で壊滅したアマモ・アカモクなどの藻場を再生し、松島湾の生態環境を復活させる。
実施場所	松島湾全域
事業期間	平成24年5月～
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松島湾の藻場分布調査 ・アマモ花枝採取, 移植活動 アカモク増殖活動
連携団体等	松島町, 宮城県漁協松島支所など
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>平成19年</p> <p>震災前のアマモ場</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>平成30年</p> <p>まだ30%程度しか回復していない</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>アマモの花枝(種)の採取</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>底質改善活動(アカモク)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>復元したアマモ場</p> </div> </div>	
取組の点検	アマモ場やアカモク藻場は震災後7年で徐々に復活しているが、以前の状態には程遠く、粘り強い活動が必要である。
今後の取組目標	松島町の「世界で最も美しい湾クラブ」の活動や、全国アマモサミット事務局と共同で多くの人が参加できる活動として継続していく。

報告団体等 特定非営利活動法人 環境生態工学研究所

流域水循環計画取組状況

団体名称	環境保全型農業実践グループ等								
対象流域	北上川流域		鳴瀬川流域		名取川流域				
取組分類	清らかな流れ		豊かな流れ		安全な流れ		豊かな生態系		
活動事業名	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金) 【国事業】								
取組の目的	化学肥料, 化学合成農薬の5割低減の取組とセットで, 目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体(グループ)等を支援し, 農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全に資する。								
実施場所	環境保全型農業直接支払交付金実施市町村								
事業期間	平成23年度から								
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>地球温暖化防止や生物多様性保全に資する「カバークロープ(緑肥)」、「有機農業」、「堆肥の施用」、「リビングマルチ」、「冬期湛水管理」の取組が15市町村, 取組件数129件, 取組面積4,299ヘクタールで実施された。</p>								
連携団体等									
【取組状況の結果・写真・図表等】									
宮城県における環境保全型農業直接支払交付金の実績									
年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
取組市町村数	9	11	12	10	13	13	16	15	
取組件数(件)※	146	313	480	551	137	138	141	129	
取組面積(ヘクタール)	418	1,048	1,881	2,152	3,622	4,053	4,461	4,299	
<p>※取組件数は, 平成23から26年度までは個人申請であったが, 国の実施要綱・要領改正に伴い, 平成27年度からグループ等(一定の要件を満たす個人が含まれる)での申請となった。</p>									
取組の点検	事業開始年次(平成23年度)から年々取組面積は拡大していたが, 高齢化や事業要件の変更等により平成30年度は面積が減少している。								
今後の取組目標	本事業は, 本県の環境保全型農業推進の牽引役となるため, 今後とも取組について支援を行っていく。								

流域水循環計画取組状況

団体名称	スマイルサポーター(総称)																
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域																
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																
活動事業名	みやぎスマイルリバー・プログラム																
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して、住民参加のまちづくりを図ること。																
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																
事業期間	平成15年4月1日 ～ (継続中)																
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>以下の要件を満たす場合に、管轄する各土木事務所長又は各地方ダム総合事務所長が認定し、団体名を表示した看板の設置及び活動に必要な物品の支給を行っている(希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入しているほか、平成30年7月から除草機械の無料貸出も行っている。</p> <p><要件></p> <ul style="list-style-type: none"> ○活動人数:5人以上 ○活動規模:延長100m以上 ○活動構成:NPO, 町内会, 自治会, 商工会, クラブ会等 ○活動頻度:年2回以上 																
連携団体等	関係市町村																
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p style="text-align: center;">各流域におけるスマイルサポーターの認定・活動状況については下記のとおり</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 20%;">平成30年度末 認定団体数</th> <th style="width: 20%;">うち平成30年度 新規認定団体数</th> <th style="width: 40%;">主な 活動区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>64</td> <td>8</td> <td>迫川, 北北上運河</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>14</td> <td>3</td> <td>鳴瀬川, 砂押川</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>70</td> <td>7</td> <td>広瀬川, 七北田川</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">北上川水系迫川における清掃・除草活動状況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			平成30年度末 認定団体数	うち平成30年度 新規認定団体数	主な 活動区域	北上川流域	64	8	迫川, 北北上運河	鳴瀬川流域	14	3	鳴瀬川, 砂押川	名取川流域	70	7	広瀬川, 七北田川
	平成30年度末 認定団体数	うち平成30年度 新規認定団体数	主な 活動区域														
北上川流域	64	8	迫川, 北北上運河														
鳴瀬川流域	14	3	鳴瀬川, 砂押川														
名取川流域	70	7	広瀬川, 七北田川														
取組の点検	スマイルサポーターについては認定団体が増加しており、活動延長も増加している。																
今後の取組目標	引き続き登録団体が増加するように、河川課HP, 河川課Facebook, 県政だより等により周知活動等を実施していく。																

報告団体等

宮城県土木部河川課

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課							
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域							
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	北上川流域を構成する全市町							
事業期間	平成28年度～令和17年度							
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を目標とした「10年概成」を目指し、令和17年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30実績</th> <th>R17目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>91.8%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※表記数値は宮城県全体</p>				H30実績	R17目標	汚水処理人口普及率(※)	91.8%	98.3%
	H30実績	R17目標						
汚水処理人口普及率(※)	91.8%	98.3%						
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流流域下水道 石巻浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流東部流域下水道 石巻東部浄化センター</p> </div> </div>								
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。							

報告団体等

宮城県土木部都市計画課



流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課							
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域							
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村							
事業期間	平成28年度～令和17年度							
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を目標とした「10年概成」を目指し、令和17年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30実績</th> <th>R17目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>91.8%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※表記数値は宮城県全体</p>				H30実績	R17目標	汚水処理人口普及率(※)	91.8%	98.3%
	H30実績	R17目標						
汚水処理人口普及率(※)	91.8%	98.3%						
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川流域下水道 鹿島台浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>吉田川流域下水道 大和浄化センター</p> </div> </div>								
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。							

報告団体等

宮城県土木部都市計画課

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課							
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域						
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ						
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村							
事業期間	平成28年度～令和17年度							
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を目標とした「10年概成」を目指し、令和17年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30実績</th> <th>R17目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>91.8%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※表記数値は宮城県全体</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>仙塩流域下水道 仙塩浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>阿武隈川下流流域下水道 県南浄化センター</p> </div> </div>				H30実績	R17目標	汚水処理人口普及率(※)	91.8%	98.3%
	H30実績	R17目標						
汚水処理人口普及率(※)	91.8%	98.3%						
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。							

報告団体等

宮城県土木部都市計画課

流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	森林整備及び森林教室等の活動
取組の目的	国民の参加による森林環境整備等の推進
実施場所	北上川流域
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>NPO及び企業に国有林野のフィールドを提供し、森林整備活動を実施した。 地元の小学生に対して森林整備や森林教室等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備活動:栗原市 0,10ha(植付), 石巻市 0.05ha(除伐) ・森林教室:石巻市立大原小学校
連携団体等	NPO, 一般企業及び小学校
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(植付) (栗原市栗駒荒砥沢)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備と森林教室 (石巻市大原小学校)</p> </div> </div>	
取組の点検	NPO及び企業による森林整備活動については、生育上の管理が必要である。 また、小学校の森林教室については、安全等について指導し、事故の防止に努める。
今後の取組目標	国有林野のフィールドの活用による体験林業等を実施など、森林の多面的機能を理解するとともに、森林・林業の認識を深める活動に取り組むものとする。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

団体名称	野蒜築港ファンクラブ
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	野蒜築港を通じての「さらなる研究」、「文化の継承」、「遺産の保護」、「町の活性化」
取組の目的	野蒜築港に関する生涯学習を啓発し、地域資産としての保全活動に努める
実施場所	野蒜築港跡周辺
事業期間	2000年2月19日(当会発足日)～
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>鳴瀬桜華小学校6年生校外学習協力 野蒜築港着工140周年記念フォーラム共催 宮野森小学校校外学習案内 全国運河サミットinみやぎ参加 同スタディーツアー案内 野蒜築港座談会・見学会共催</p>
連携団体等	宮城県河川課、「未来につなぐ奥松島のたから」再生・活用実行委員会、 貞山・北上・東名運河研究会、野蒜塾
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬桜華小学校校外学習協力</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬桜華小学校校外学習協力</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>全国運河サミットinみやぎ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>野蒜築港座談会・見学会</p> </div> </div>	
取組の点検	校外学習やスタディーツアー、見学会の案内を通じて、野蒜築港に興味を持つ人々が思っている以上に多く、伝えていくことの重要性を再確認した。
今後の取組目標	震災後に休館中の野蒜築港資料室の再建。 「明治三大築港(熊本県三角港・福井県三国港・野蒜港)」の日本遺産登録への応募。

報告団体等

野蒜築港ファンクラブ

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県河川環境研究会	
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	田中川河川環境調査(生き物調査)並びに報告会	
取組の目的	松島町立第2小学校の総合学習支援	
実施場所	松島町内(野外調査;田中川下流域)・(発表会;学校校内)	
事業期間	平成30年6月・12月	
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <ol style="list-style-type: none"> みやぎ教育応援活動 河川工作物に関する指導・助言活動 その他 	
連携団体等	仙台土木事務所・県環境対策課・松島町ほか	
【取組状況の結果・写真・図表等】		
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>河川環境調査風景(生き物調査)</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>水質分析作業</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>生き物同定作業</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>河川環境調査報告会風景</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>研究成果を説明-1</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>研究成果を説明-2</p> </div> </div>		
取組の点検	団体としての活動内容等を再検討し、新たなスタートを切りたい。	
今後の取組目標	現在、組織内で検討中。	

報告団体等

宮城県河川環境研究会

流域水循環計画取組状況

団体名称	作並かつぱ祭り実行委員会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	作並かつぱ祭り(親水イベント)
取組の目的	広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図る。
実施場所	広瀬川支流 新川
事業期間	平成30年7月21日(土)10時～15時
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>1)親子川遊び講習(インストラクター付添の川遊び)、2)ニジマスつかみ取り(生簀でのつかみ取り、焼き魚の提供)、3)スイカ割り 4)石ころアート 5)陸上プール、6)模擬店など</p>
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、団体、および、宮城県、仙台市など
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>参加者数： 281人(会場内の安全確保のため、定員を300人程度として人数制限を実施) 協働団体数： 30団体</p>	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>親子川遊び講習①</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>親子川遊び講習②</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>ニジマスつかみ取り</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>石ころアート</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>スイカ割り</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>陸上プール</p> </div> </div>	
取組の点検	申込にフォームを採用することで、申込者の必要事項記入漏れを防ぐことができた。費用・安全管理面では、昨年同様の送迎バスの費用や参加者の安全確保に必要なスタッフ人数の確保をすることができた。
今後の取組目標	引続き申込フォームを用いた事前申込制により、来場者の安全性が十分に確保できる範囲での実施とし、地元にて定着したイベントとして継続的な仕組みづくりを検討していく。

報告団体等

仙台市

流域水循環計画取組状況

団体名称	広瀬川で遊ぼう実行委員会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)
取組の目的	広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図る。
実施場所	広瀬川宮沢緑地
事業期間	平成30年5月3日～5日 10時～15時
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業である。</p> <p>手漕ぎボート、Eボート、ペットボトルロケット作り、鯉のぼり、フリーマーケット、屋台、石ころアート、シャボン玉、ダンボールで遊ぼう、ハンドメイド市、パネル展示(県・国・市)など</p>
連携団体等	NPO法人広瀬川ボートくらぶ、地元町内会、広瀬川市民会議、国土交通省東北地方整備局仙山河川国道事務所、宮城県、仙台市など
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>参加者数： 約3,300人／3日間 (5/3：560人, 5/4：735人, 5/5：2,070人)</p> <p>協働団体数： 23団体</p>	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>会場の様子</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>手漕ぎボート</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>Eボート</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>ダンボールで遊ぼう</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>ペットボトルロケット</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>石ころアート</p> </div> </div>	
取組の点検	広瀬川市民会議が、実行委員会の事務局を務め、広瀬川宮沢緑地周辺で活動するNPOや、企業、商店街等の協働により開催できた。市民の方からの認知度も上がり、地域に根付いたイベントとなっている。
今後の取組目標	今後も地元企業・町内会などを中心とした実行委員会による、地域に根付いたイベントとして継続していく。

報告団体等


仙台市

流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	森林環境保全整備事業等
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく機能類型, 施業群等に応じた生物多様性の保全, 地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進
実施場所	大崎市, 栗原市, 登米市, 石巻市内の国有林
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>・造林木の生育を阻害している侵入木や形質不良木の除去をするための「除伐」, 「除伐2類」や林分密度の調整により, 競争を緩和し林分を適正に維持するとともに, 残存木の成長促進を図るための「本数調整伐」, 「保育間伐」を実施した。 実施面積:243ha</p>
連携団体等	
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>〔実施例〕 保育間伐による森林整備(石巻市)</p> 	
取組の点検	生物多様性の保全, 地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。
今後の取組目標	令和元年度の森林環境保全整備事業等は, 約216haの実施計画となっている。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況




団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	森林環境保全整備事業等
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく機能類型, 施業群等に応じた生物多様性の保全, 地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進
実施場所	加美町, 色麻町, 大和町内の国有林
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>・造林木の生育を阻害している侵入木や形質不良木の除去をするための「除伐」, 「除伐2類」や林分密度の調整により, 競争を緩和し林分を適正に維持するとともに, 残存木の成長促進を図るための「本数調整伐」, 「保育間伐」を実施した。 実施面積: 85ha</p>
連携団体等	
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>〔実施例〕 本数調整伐による森林整備(加美町)</p> 	
取組の点検	生物多様性の保全, 地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。
今後の取組目標	令和元年度の森林環境保全整備事業等は, 約129haの実施計画となっている。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川下流河川事務所																	
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域																	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																	
活動事業名	北上川水系水辺現地調査(河川環境基図)																	
取組の目的	北上川水系における河川環境(植生等)を把握し、河川管理の基礎資料とする。																	
実施場所	北上川水系直轄管理区間																	
事業期間	平成30年4月～平成31年3月																	
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植生群落の分布状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。 ・植生群落の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 ・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 																	
連携団体等																		
【取組状況の結果・写真・図表等】	調査実施状況	確認された重要種																
<p>○確認した群落数:94区分</p> <p>○4区分の新規群落を確認</p> <p>○重要種が優占する4群落と重要な植物群落を確認</p> <p>○16種の重要種を確認</p> <p>○外来種が優占する14群落を確認</p> <p>確認された外来種が優占する群落</p>  <p>アレチウリ群落</p>  <p>セイタカアワダチソウ群落</p>	 <p>北上川における植生区分別の経年変化</p>  <table border="1"> <caption>北上川における植生区分別の経年変化 (面積: ha)</caption> <thead> <tr> <th>区別</th> <th>H20</th> <th>H25</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>草本群落</td> <td>640</td> <td>711</td> <td>794</td> </tr> <tr> <td>木本群落</td> <td>520</td> <td>546</td> <td>635</td> </tr> <tr> <td>人為的利用</td> <td>1187</td> <td>945</td> <td>863</td> </tr> </tbody> </table> <p>震災後の植生回復や堤防の芝張り等による増加</p> <p>ヨシ群落からヤナギ低木林への遷移、外来のイタチハギ群落の増加等</p> <p>人為利用地から草本等への遷移による減少</p>	区別	H20	H25	H30	草本群落	640	711	794	木本群落	520	546	635	人為的利用	1187	945	863	<p>確認された重要種</p>  <p>タコノアシ</p>  <p>アワコガネグク</p>  <p>オオクゲ</p>
区別	H20	H25	H30															
草本群落	640	711	794															
木本群落	520	546	635															
人為的利用	1187	945	863															
取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。																	
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するため、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。																	

流域水循環計画取組状況



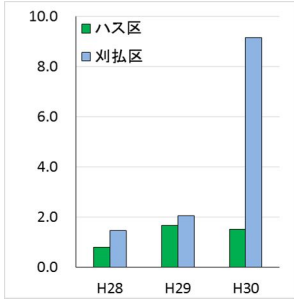
団体名称	環境省東北地方環境事務所																																																						
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ 名取川流域																																																				
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ																																																				
	豊かな生態系																																																						
活動事業名	平成30年度伊豆沼・内沼ブルーギル等防除業務																																																						
取組の目的	ブルーギルの分布域及び生息環境を把握することにより、低密度下での効率的な防除を行うための基礎データを蓄積と、ブルーギルの繁殖抑制のための駆除を行う。																																																						
実施場所	伊豆沼・内沼地内(宮城県栗原市及び登米市)																																																						
事業期間	平成 30年4月9日～平成31年1月31日まで																																																						
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>電気ショッカーボートを使用して湖岸水域及び沖合水域での捕獲、定置網、アイ簀、タモ網等による湖岸水域での捕獲、人工産卵床を用いて外来魚の卵、仔魚、稚魚、成魚の捕獲を行った。また、捕獲場所の位置情報は記録し、地図上にプロットして生息分布図を作成した。併せて、ブルーギル等が生息する湖岸環境の把握を行うとともに、除去法による個体数推定を行った。</p>																																																						
連携団体等	公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(請負事業)																																																						
【取組状況の結果・写真・図表等】																																																							
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>電気ショッカーボート</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>定置網の設置状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アイ簀の設置状況</p> </div> </div>																																																							
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">手法別のブルーギル捕獲数</th> <th style="text-align: center;">電気ショッカー</th> <th style="text-align: center;">定置網</th> <th style="text-align: center;">アイ簀</th> <th style="text-align: left;">各捕獲手法の特徴</th> <th style="text-align: center;">電気ショッカー</th> <th style="text-align: center;">定置網</th> <th style="text-align: center;">アイ簀</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繁殖期 (5月～7月)</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">40</td> <td>使用時期</td> <td style="text-align: center;">10月～11月</td> <td style="text-align: center;">5月～7月</td> <td style="text-align: center;">5月～7月</td> </tr> <tr> <td>非繁殖期 (11月～12月)</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>捕獲されるブルーギルの体長</td> <td style="text-align: center;">20mm前後</td> <td style="text-align: center;">60mm以上</td> <td style="text-align: center;">40-50mm前後</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">40</td> <td>有効範囲</td> <td style="text-align: center;">点的</td> <td style="text-align: center;">点的</td> <td style="text-align: center;">線的</td> </tr> </tbody> </table>				手法別のブルーギル捕獲数	電気ショッカー	定置網	アイ簀	各捕獲手法の特徴	電気ショッカー	定置網	アイ簀	繁殖期 (5月～7月)	7	-	40	使用時期	10月～11月	5月～7月	5月～7月	非繁殖期 (11月～12月)	-	20	-	捕獲されるブルーギルの体長	20mm前後	60mm以上	40-50mm前後	計	7	20	40	有効範囲	点的	点的	線的																				
手法別のブルーギル捕獲数	電気ショッカー	定置網	アイ簀	各捕獲手法の特徴	電気ショッカー	定置網	アイ簀																																																
繁殖期 (5月～7月)	7	-	40	使用時期	10月～11月	5月～7月	5月～7月																																																
非繁殖期 (11月～12月)	-	20	-	捕獲されるブルーギルの体長	20mm前後	60mm以上	40-50mm前後																																																
計	7	20	40	有効範囲	点的	点的	線的																																																
<p>伊豆沼・内沼における各防除手法の実施運期</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">手法</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アイ簀</td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定置網</td> <td colspan="12">←→</td> </tr> <tr> <td>電気ショッカー</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> </tr> </tbody> </table>				手法	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	アイ簀		←→											定置網	←→												電気ショッカー	←→							←→				←→
手法	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																											
アイ簀		←→																																																					
定置網	←→																																																						
電気ショッカー	←→							←→				←→																																											
取組の点検	<p>アイ簀は大型個体、定置網は小型個体の捕獲に適しているが漁具が移動できないため、広大な湖沼における外来魚の生息状況の把握には向いていない。電気ショッカーボートは移動しながら捕獲できるため、定置網やアイ簀よりも広範囲の調査に適しているが、捕獲効率はアイ簀や定置網と比較すると低く、小型魚が中心となる。</p>																																																						
今後の取組目標	<p>各捕獲手法ごとに有効な使用時期、捕獲できるブルーギルの大きさ、捕獲範囲が重ならず、安定した捕獲数が得られることから、これらを効率的に組み合わせることで、低密度管理による生態系への影響の低減を目標とする。</p>																																																						

流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこくらぶ
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	蕪栗沼探検隊 自然観察会 動植物モニタリング調査
取組の目的	北上川水系迫川水系旧迫川水系小山田川に位置する蕪栗沼遊水地と、ラムサール条約湿地蕪栗沼・周辺水田の自然環境や生態系、遊水地事業、災害防止機能などを普及啓発するため。
実施場所	蕪栗沼・周辺水田
事業期間	平成30年5月～平成30年12月
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>毎月2回、マガンをはじめとする渡り鳥のカウント調査を行った。魚や貝、植物、昆虫など動植物のモニタリング調査、水質調査を行う。渡り鳥や魚、植物、昆虫などのテーマを決めて観察会を実施。生き物観察に必要な教材を作成して配布。清掃活動や除草作業を並行して実施。ライブカメラの運営を行い、ホームページで情報発信した。来訪者数の把握を行い観光情報を発信した。蕪栗沼通信を毎月発行し、生き物情報を発信した。絶滅危惧種のシジュウカラガンの復活状況を啓発した。</p>
連携団体等	大崎市, 市内の6市民団体
【取組状況の結果・写真・図表等】	
取組の点検	調査の結果や活動の内容を会報やSNSで広報した。
今後の取組目標	活動拠点となる施設の設置や、主催に協力してくれる人を増やしたい。

報告団体等 特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこくらぶ

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課												
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域												
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系												
活動事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業												
取組の目的	水鳥飛来種の減少, 外来魚による被害等があることから, 自然再生推進法に基づく自然再生事業を実施し, 多様な生物が生息・生育する淡水湖沼の生態系の再生を目指すもの。												
実施場所	登米市及び栗原市内の伊豆沼・内沼流域												
事業期間	平成22年度～												
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 自然再生事業の実施</p> <p>① 水生植物保全整備(埋土種子発芽試験, クロモ・ジュンサイ等の沼内移植 等)</p> <p>② 湖岸植生保全整備(ヨシ刈り取り及びモニタリング 等)</p> <p>③ 在来生物増加促進対策(カラスガイの増殖・系統保存 等)</p> <p>④ 外来生物対策(電気ショックャーボート等による外来魚の駆除 等)</p> <p>⑤ ハスの適正管理(大規模なハス刈り取り)</p> <p>⑥ 水質改善効果検討調査(ハス刈りによる水質改善効果の検討)</p>												
連携団体等	公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2)①から⑤の委託先), 株式会社建設環境研究所(上記(2)⑥の委託先)												
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>①クロモの沼内植栽作業 ③ 飼育中のカラスガイの稚貝 ④ 電気ショックャーボートによる外来魚駆除作</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>⑤・⑥ 大規模なハス刈り作業</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="text-align: right;">  <p>(左図) ハス刈り取りによる溶存酸素濃度の変化</p> <table border="1"> <caption>溶存酸素濃度の変化 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>ハス区</th> <th>刈払区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1.8</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1.5</td> <td>9.0</td> </tr> </tbody> </table> </div>		年度	ハス区	刈払区	H28	1.0	1.5	H29	1.8	2.2	H30	1.5	9.0
年度	ハス区	刈払区											
H28	1.0	1.5											
H29	1.8	2.2											
H30	1.5	9.0											
取組の点検	クロモの増殖・移植や, 特に外来魚駆除では大きな効果が現れ, 在来生物の復元に貢献しているほか, 平成30年度は, 大規模なハス刈り払いの実施により, 刈り払い区における溶存酸素濃度が大きく改善され, 水質の環境基準である5.0mg/lを上回る結果となった。												
今後の取組目標	引き続き効果的な手法を検討していくとともに, これまでの実験等により効果的な手法が確立されたものについては, 実施・検証を行いながら, 継続的に実施していく。												

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	「田んぼの学校」(生きもの調査・水質調査)
取組の目的	農業・農村が持つ役割について、次世代を担う子供たちに理解を深めてもらうとともに、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらうことを目的とする。
実施場所	宮城県登米市南方町堀切地内
事業期間	平成30年6月13日
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼの役割について学習 ・田んぼの周辺や水路に生息する生きものを調査(捕獲, 同定作業) ・用水の水質調査実施
連携団体等	登米市立東郷小学校, 迫川沿岸土地改良区, 裏大岳ふる里守り隊
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田んぼのはたらきについて学習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生きもの調査の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>終了時の集合写真</p> </div>	
取組の点検	児童に楽しんでもらいつつ、田んぼの役割についても学んでもらうことができたと考えています。
今後の取組目標	今後も地元小学校や地域住民と協働して取組, 参加した子供たちに豊かな生態系の大切さを実感してもらう。

報告団体等 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所

流域水循環計画取組状況

団体名称	津山農地水環境保全隊
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	生きもの調査
取組の目的	保全隊の農村環境保全活動の一環であり、生きもの調査を通じて地域住民との交流を図りつつ、自然環境について学び、ひいては子供の健全育成を図る目的とする。
実施場所	宮城県登米市津山町横山地内
事業期間	平成30年7月10日
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼの周辺や水路に生息する生き物を確認 ・カエルやドジョウ等の特徴や見分け方について学習
連携団体等	登米市立横山小学校, JA南三陸, なまずの学校, 登米地域事務所
【取組状況の結果・写真・図表等】	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物の見分け方を教えています</p> </div> </div>
取組の点検	捕獲した生き物のうち、外来種であるアメリカザリガニについては、在来種保護のため、子供たちが帰った後に駆除した。
今後の取組目標	今後も地元小学校や地域住民と協働して取組、参加した子供たちに豊かな生態系の大切さを実感してもらう。







報告団体等 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所

流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	東日本大震災からの復興と海岸林の再生
取組の目的	国民の参加による海岸防災林の再生の推進
実施場所	鳴瀬川流域
事業期間	平成27年度～令和7年度
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>東日本大震災により被災した東松島市の海岸防災林の再生に向け、植生基盤を造成後、その一部の区域を民間団体等と協定を締結し、森林づくりを行っている。 ・平成26～29年度「社会貢献の森」の協定を締結している。</p>
連携団体等	NPO及び一般企業等
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">協定による海岸防災林再生に向けた植樹活動</p>	
取組の点検	海岸防災林の再生に向け、平成26年度から各団体と協定を締結し、植栽を実施しているが、さらに成林するまで保育活動が継続するよう、きめ細かな管理が必要である。
今後の取組目標	協定を締結した団体等と連絡をとりながら保育等の活動を継続すること、海岸林の育成の参加により県民(国民)が震災の復旧・復興への取り組みの推進を図る。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川下流河川事務所																
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域 ・	名取川流域														
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ ・	安全な流れ ・ 豊かな生態系														
活動事業名	鳴瀬川水系水辺現地調査(魚類)																
取組の目的	鳴瀬川水系における魚類の生息状況を把握し、河川管理の基礎資料とする。																
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間																
事業期間	平成30年4月～平成31年3月																
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。 ・魚類の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 ・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 																
連携団体等																	
【取組状況の結果・写真・図表等】	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○魚類の確認種数 12目22科50種</p> <p>○今回調査の確認種は過年度と比較し最も種数が多い</p> <p>○8種の重要種を確認</p> <p>○12種の外来種を確認</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">調査実施状況</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">主な重要種</p>  <p style="text-align: center;">ニホンウナギ</p>  <p style="text-align: center;">メダカ</p>  <p style="text-align: center;">エドハゼ</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">主な外来種</p>  <p style="text-align: center;">コクチバス</p>  <p style="text-align: center;">ブルーギル</p> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: center;"> <p><確認種数の経年変化></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>確認種数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H5</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>H15</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> </div>			年度	確認種数	H5	35	H10	48	H15	46	H20	48	H25	48	H30	50
年度	確認種数																
H5	35																
H10	48																
H15	46																
H20	48																
H25	48																
H30	50																
取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。																
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するため、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。																

報告団体等

東北地方整備局

流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	ため池の生態系保全と復元
取組の目的	里山のため池と川の豊かな自然を地域ぐるみで守り次世代に継承する。
実施場所	広長川及び水源ため池ほか、大崎市鹿島台地区
事業期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
取組の概要	【平成30年度の主な取組】 ・シナイモツゴ及びゼニタナゴ生息池の増大と保全 ・外来種(ブラックバス・アメリカザリガニ)の防除 ・シナイモツゴの里親活動 ・小川の魚類調査 ・ため池を守る農業者の支援(シナイモツゴ郷の米認証制度) ・シンポジウムの開催
連携団体等	大崎市、東北大学、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、鹿島台小学校、鳴瀬桜華小学校、小牛田小学校、石巻開北小学校

【取組状況の結果・写真・図表等】



小牛田小学校における里親活動
(シナイモツゴについての事前授業状況)



鹿島台小学校における里親活動
(里親校飼育池のシナイモツゴ回収と池掃除の事前説明状況)



外来種(アメリカザリガニ)の駆除
(大崎黎明高校生のアメリカザリガニ連続捕獲装置視察状況)



外来種(アメリカザリガニ)の駆除
(ノーバスネット総会におけるアメリカザリガニ連続捕獲装置の展示、解説状況)



シンポジウム開催
(平成30年10月に大崎市古川で開催したシンポジウム状況)



ゼニタナゴ生息池の増大と保全
(ゼニタナゴが産卵する二枚貝の調査状況)



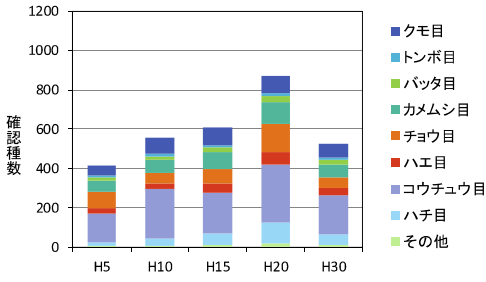



取組の点検	池干しによるブラックバス駆除を実施したため池に、毎年、シナイモツゴやゼニタナゴを移植放流し、生息池の増大を図った。また、連続捕獲装置でアメリカザリガニを駆除し、アメリカザリガニの低密度管理に努めてきた。
今後の取組目標	遺伝的多様性などに配慮した移植放流により、シナイモツゴやゼニタナゴ生息池の増大を図る。また、ため池の生態系を保全するため、連続捕獲装置でアメリカザリガニを駆除し、アメリカザリガニの低密度管理に努める。さらには、連続捕獲装置を、全国への提供を図る。

流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	協定締結による国民参加の森林づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台市青葉区・太白区)
事業期間	平成28年度～令和2年度
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>地域住民の方々が自主的に行う森林整備活動を推進するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民参加の森林として設定する「ふれあいの森」－ 2団体 ・国有林野を活用した体験活動等を実施する「遊々の森」－ 7団体 <p>と協定を締結(協定面積:530ha)し、それぞれの団体において、下草刈り、枝打などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。</p>
連携団体等	民間団体
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p style="text-align: center;">< 協定団体等による森林整備活動の様子 ></p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: right;">【中学生による体験林業】</p>	
取組の点検	地域住民等により自主的な森林整備・保全活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も引き続き、ボランティア団体等が行う自主的な森林整備や保全活動についての要請に対応したフィールドの提供及び協定の締結等、多様な取組みに努める。

報告団体等 林野庁東北森林管理局仙台森林管理署

流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所																																																														
対象流域	北上川流域	・	鳴瀬川流域																																																												
取組分類	清らかな流れ	・	豊かな流れ																																																												
	・	安全な流れ	・ 豊かな生態系																																																												
活動事業名	名取川水系水辺現地調査(陸上昆虫類)																																																														
取組の目的	名取川水系における陸上昆虫類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。																																																														
実施場所	名取川水系直轄管理区間																																																														
事業期間	平成30年4月～平成31年3月																																																														
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上昆虫類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。 ・陸上昆虫類の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 ・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 																																																														
連携団体等																																																															
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>○13目35科524種の陸上昆虫類等が確認された。 ○12種の重要種を確認(うち2種を新たに確認) ○9種の外来種を確認(うち3種を新たに確認)</p> <p>調査実施状況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>スウィーピング法</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>石起こし採集</p> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p><確認種数の経年変化></p>  <table border="1" style="margin-top: 5px;"> <caption>確認種数の経年変化 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>クモ目</th> <th>トンボ目</th> <th>バッタ目</th> <th>カメムシ目</th> <th>チョウ目</th> <th>ハエ目</th> <th>コウチュウ目</th> <th>ハチ目</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H5</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>20</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>120</td> <td>60</td> <td>30</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>H15</td> <td>150</td> <td>80</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>180</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>150</td> <td>80</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>主な重要種</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>カミササキ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>トガリアツバ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カラハンミョウ</p> </div> </div>				年度	クモ目	トンボ目	バッタ目	カメムシ目	チョウ目	ハエ目	コウチュウ目	ハチ目	その他	H5	100	50	20	10	10	10	10	10	10	H10	120	60	30	20	20	20	20	20	20	H15	150	80	40	30	30	30	30	30	30	H20	180	100	50	40	40	40	40	40	40	H30	150	80	40	30	30	30	30	30	30
年度	クモ目	トンボ目	バッタ目	カメムシ目	チョウ目	ハエ目	コウチュウ目	ハチ目	その他																																																						
H5	100	50	20	10	10	10	10	10	10																																																						
H10	120	60	30	20	20	20	20	20	20																																																						
H15	150	80	40	30	30	30	30	30	30																																																						
H20	180	100	50	40	40	40	40	40	40																																																						
H30	150	80	40	30	30	30	30	30	30																																																						
取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。																																																														
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。																																																														

報告団体等

東北地方整備局

流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 名取ハマボウフウの会	
対象流域	北上川流域	鳴瀬川流域
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ
活動事業名	名取の海岸再生を目指す「海岸のお花畑づくり」事業	
取組の目的	東日本大震災で生き残った海浜植物を甦らせ、壊滅的被害を受けた名取の海岸環境を回復し、次世代へ継承していくこと。	
実施場所	名取市閑上海岸	
事業期間	平成30年4月～平成31年3月	
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第25回広瀬川流域1万人プロジェクト:閑上会場担当団体として海岸清掃活動(4・21) ・トヨタソーシャルフェス「ハマボウフウが自生する閑上海岸の環境を守ろう」(6・25) ・高校生夏のボランティア体験受入(7・27～28) ・第4回石狩中&閑上中海岸植栽交流会 in 名取(9・15～16) ・第26回広瀬川流域1万人プロジェクト(9・29):閑上海岸清掃 	
連携団体等	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる, 広瀬川1万人プロジェクト実行委員会, 名取市	
【取組状況の結果・写真・図表等】		
  		
<p>春季広瀬川1万人プロジェクト トヨタソーシャルフェス 高校生夏のボランティア</p>		
  		
<p>石狩中&閑上中植栽交流会 秋季広瀬川1万人プロジェクト 台風21号後の海岸</p>		
取組の点検	年間参加者数1043名と過去最高数であったが、昨年10月の台風21号により再び海岸保護区は壊滅的被害を受けた。防潮堤側道は車両進入禁止が続いており海岸での活動は制限された状態にある。	
今後の取組目標	12月臨空公園栽培畑を返還。31年3月に名取市閑上境地区に新栽培畑を借用。畑再生と苗育成に力を入れる。海岸は限られた範囲ではあるが海浜植物の群落形成環境を整え海岸環境保全に努力する。	

報告団体等 特定非営利活動法人 名取ハマボウフウの会

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場	
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	漁場環境保全推進事業(広瀬川におけるアユの遡上調査)	
取組の目的	天然アユの遡上状況の情報提供および資源管理のための基礎データを得ること	
実施場所	広瀬川(名取川との合流付近・郡山堰下付近・愛宕堰下付近)	
事業期間	平成30年5月, 6月	
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>5月, 6月に投網を用いてアユを採捕し, 天然アユの遡上量について調査した。調査結果は速報として, 宮城県のホームページにて公開した。</p>	
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合	
【取組状況の結果・写真・図表等】		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>投網によるアユの採捕</p>  <p>採捕されたアユ</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>図1 アユ遡上調査地</p>  <p>図2 各調査点の投網1投あたりのアユの採捕尾数</p> </div> </div>		
取組の点検	例年どおり順調にアユが遡上していると考えられた。	
今後の取組目標	長期的な天然アユの遡上量を把握するため, 今後も調査を継続する。	

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課		
対象流域	北上川流域	・	鳴瀬川流域
取組分類	清らかな流れ	・	豊かな流れ
	・	安全な流れ	・
			豊かな生態系
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業		
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進		
実施場所	利府町, 富谷町ほか県内全域		
事業期間	平成20年度～		
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>近年, 手入れが行き届かず荒廃が進む里山林において, CSR活動の一環として森林づくりに取り組む企業と, 活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援している。</p>		
連携団体等	森林所有者, 企業及び団体, 特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等		
取組状況の結果・写真・図表等			
○協定締結状況			
	実施市町村	件数	面積(ha)
北上川流域	登米市	1	35.65
鳴瀬川流域	利府町ほか2	10	14.26
計	4	11	49.91
 			
取組の点検	事業の普及を引き続き行う。		
今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し, 県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。		

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課

流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課																							
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域																							
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																							
活動事業名	百万本植樹事業																							
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造，県民の緑化活動への積極的な参加促進																							
実施場所	県内一円																							
事業期間	平成5年～																							
取組の概要	<p>【平成30年度の主な取組】</p> <p>被災地での緑化活動をはじめ，市町村，住民団体，ボランティア団体，企業等が地域の緑化推進を目的に自ら植樹活動を行う場合に，当該団体等に県が予算の範囲内において緑化木及び植樹用資材を配布した。</p>																							
連携団体等	なし																							
【取組状況の結果・写真・図表等】																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業年度</th> <th>実施市町村</th> <th>施行箇所数</th> <th>植栽本数</th> <th>樹種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>栗原市ほか1</td> <td>9</td> <td>879</td> <td>ヤマツツジ外</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>仙台市</td> <td>1</td> <td>1,360</td> <td>シダレザクラ外</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>2,239</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				事業年度	実施市町村	施行箇所数	植栽本数	樹種	北上川流域	栗原市ほか1	9	879	ヤマツツジ外	名取川流域	仙台市	1	1,360	シダレザクラ外	計	3	10	2,239	
事業年度	実施市町村	施行箇所数	植栽本数	樹種																				
北上川流域	栗原市ほか1	9	879	ヤマツツジ外																				
名取川流域	仙台市	1	1,360	シダレザクラ外																				
計	3	10	2,239																					
	 																							
取組の点検	引き続き事業の普及を行い，植樹活動の推進を図る。																							
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動に関わり，より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る																							

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課